

2009年度

科目名	基礎ゼミナール I B		
担当教員	岡島 克樹		
配当	人社1	コード	32251
開期	後期	講時	水曜日2限
		単位数	1
授業テーマ	(1)地域課題を学ぶ、(2)自分の世界を広げる		
目的と概要	大学の周辺にある地域コミュニティには、不安定就労や感染症の増加、不登校・ひきこもり、孤独死など、沢山の社会課題が存在している。そして、諸君が学ぶ人間社会学部は、こうした「人間」が生きる「社会」の諸問題とその解決方法を探求することを目的としている。この基礎ゼミは、(1)このような社会課題についての関心の幅を広げるとともに原因を複眼的に探る力を養い、また、(2)現場に出て、インタビューを行い、情報収集をし、収集された情報を整理し、まとめ、発表する能力を高めていくことをねらいとしている。		
成績評価法	ゼミへの貢献(発言等)50%、課題(個人課題の報告書作成・発表等)50%		
テキスト	とくに定めない。		
参考書	適宜、紹介する。		
履修に当たっての注意・助言			
講義計画			
<p>後期は、自治体行政に関する文献を読むとともに、2回生のゼミ生と一緒に数名からなるグループを形成し、そのグループで富田林市議会議員の先生方を対象にして、インタビューを行う。インタビューの結果は個別に報告書にまとめ、提出する。</p> <p>1回目:自己紹介・アイスブレイキング・グループ分け・後期課題の趣旨・手順説明 2回目:自治体行政に関する基礎知識を得るための文献読み 3回目:アポ取りレター作成作業日(その1) 4回目:アポ取りレター作成作業日(その2) 5回目:インタビュー実施日候補 6回目:インタビュー実施日候補 7回目:市議会傍聴</p> <p>なお、基礎ゼミ生それぞれが作成する報告書は、かならずメールで教員に送って、コメントを得てから、書きなおしたものを本提出してもらう。</p> <p>また、学外の方にインタビューに出かけるので、相手方のご都合もあるため、日程は前後することがあることをあらかじめ承知してください。</p>			